

セット打法付き遅延装置発見器

Lever Scanner

レバースキャナー

スロット台5号機においても、セット打法付き遅延装置を仕込むゴト被害が発覚しております。

セット打法付き遅延装置とは、レバー内もしくはフラットケーブル等に遅延装置をしのばせ打ち手の意図的な操作・リモコン等でスロット台の抽選を操作し不当に出玉を詐取する装置です。

データの的にも視覚的にも仕込みを発見することは困難です。しかし「レバースキャナー」は簡単な操作でスタートレバーからメイン基板迄の間に装置がないかをチェックします。

不正行為の早期発見に効果を発揮しホールの健全経営にお役立てできるものと思われます。



< 対応機種 >

SANKYO・ビスティ・KPE・北電子・ネット・ラスター

本体セットと別に専用検査ハーネスが別途必要です。

メーカー対策のカバーなどにより、検査できない場合もあります。

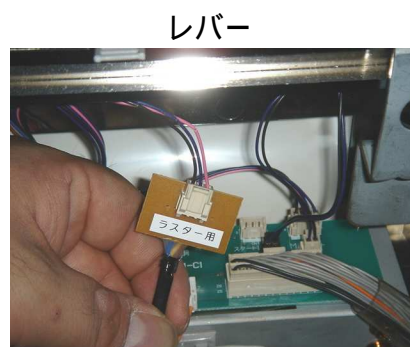
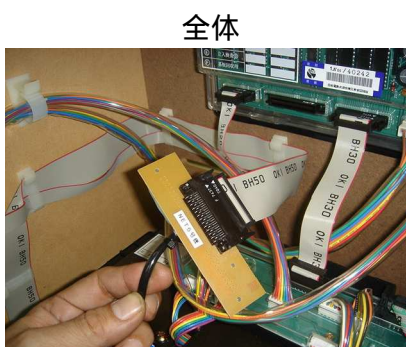
< 特長 >

業界初の波形スキャン方式で電流値、抵抗値、遅延時間等を瞬時に計測し信頼性の高い判断基準を実現しました。

また、後々のバージョンアップにも対応出来るように設計しております。

< 絞り込み検査 >

右写真のようにアタッチメントの追加で部分検査をすることにより、装置の仕込み場所を絞り込み、限定することが可能です。



< 注意事項 >

- ・ 装置を発見しても公的に証明できるものではありません。
- ・ 営業中には使用できません。

販売店

大阪府堺市堺区一条通 13-16 松利ビル 6F
有限会社 MKサポート
TEL 072-226-2022 FAX 072-226-2024
<http://www.mksupport.jp>